

## 令和3年度 港北区福祉保健活動拠点 事業実績評価

指定管理者名等	評価	評価内容
(社福)横浜市港北区社会福祉協議会	A	<p>(総評)</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、昨年度に引き続き難しい状況での拠点運営となりましたが、拠点利用団体やボランティア団体とのコミュニケーションを積極的に取り、コロナ禍での活動ニーズや課題についてしっかりと把握しながら、丁寧に事業を進めていました。</p> <p>また、情報発信をホームページやTwitter等の様々な媒体で発信し、ボランティアや地域の活動状況の広報を行うとともに、団体活動が継続するための支援も行ってきました。</p> <p>今後も拠点運営を通じて、地域の福祉保健課題の解決に向けた積極的な取組を期待しています。</p>
		<p>(各業務・事業)</p> <p>・ボランティア業務については、アンケートや電話掛けにより、ボランティアを必要とする側と活動を行いたい側のそれぞれのニーズや課題等を調査し、コロナ禍で必要とされる活動を新たに創出するとともに、スキルアップ研修等による人材育成にも取り組み、ボランティア活動の停滞が生じないよう努めました。</p> <p>また、ホームページのリニューアル、Twitterの開設、YouTubeへの動画配信等、情報発信がより重要となるコロナ禍において、効果的な広報や情報提供を行いました。また、地域活動功労者の活動内容を地域情報誌に掲載し、区民活動の活性化に繋げました。今後も様々な工夫により発信することで、より多くのボランティア活動に繋げることを期待しています。</p> <p>・拠点の利用については、利用団体との日頃からのコミュニケーション、窓口満足度調査の実施、意見箱の設置等を通して、拠点のサービス向上に積極的に取り組みました。</p>